

令和6年度

国分高校生と乳幼児親子のふれあい交流



～10月29日（火）・30日（水）～



今年は国分高校生 43 人と乳幼児親子 15 組の参加がありました。初めての方、参加経験のある方、高校の卒業生などこの行事を楽しみに参加してくれた多くの乳幼児親子の皆さんのご協力のもと行われました。事前準備を重ねてきた高校生が司会進行を務め、手遊びや手作り玩具を親子と楽しんだり、アルバムやエコー写真を通して出産や育児の話をお母さん・お父さんから聞いたり、子どもたちと触れ合った50分間はあっという間でした。高校生が手作りした室内の折り紙装飾やポスターなどは温かさを感じるものでした。

2008 年から続いているこの事業が、しっかり定着し次世代育成に役立っていると実感し嬉しく思いました。

事業に参加して下さった乳幼児親子の皆様、運営のサポートを引き受けて下さった地域の主任児童員の皆様ありがとうございました。



市川市 中央こども館

【手遊び・手作りおもちゃタイム】

高校生が手作りのかわいい布ボールを使った遊びや牛乳パックで作ったピカチュウ人形での手遊び、ダンスなどグループごとに工夫した楽しい遊びをたくさん用意してくれました。高校生、親子ともに楽しめました。



はい、どうぞ



手作りメダルのプレゼント



ピカチュウと握手



抱っこは気持ちいいね



ポスターや装飾も手作り



びーん！



手作りピカチュウ人形で手遊び



【育児体験談】保護者の皆様から妊娠から出産までの様子を、エコー写真や母子手帳などを見ながら話していただきました。保護者の話に耳を傾け、写真など見る高校生は真剣な眼差しでした。「名前の由来と考えた時期」についての質問をした高校生からは、1つ1つに意味が込められているのを知り、帰宅後、自分の名前の由来を聞いたという声がありました。



生まれてからの写真を見せてもらったり、お話しも聞かせてもらったり・・・



パパの話に耳を傾ける姿も真剣です

保護者の感想

- ・事前にたくさんの準備をして下さり、生徒さん方の「どうしたら子どもが喜んでくれるか」という相手意識をもった関わりが嬉しかった。
- ・高校生からの質問を受けて、日々忘れていた子育ての大変さや楽しさを思い出せた。いい経験となった。
- ・もっと触れ合ったり、話をする時間が欲しかった。あっという間だった。
- ・子どもに優しく関わってくれ、母自身も嬉しくなった。
- ・高校生の頃を思い出した。子育て中心の質問が多かったが、妊娠・出産についての質問がもっとあっても良かった。

高校生の感想

- ・子ども達は身振りや音楽があると、とても楽しそうにしていた。
- ・笑顔を見せてくれ、可愛かった。
- ・子どもとの触れ合いで、自分自身癒された。
- ・母親が、我が子を見守るまなざしや雰囲気やわらかく優しくかった。
- ・子どもの好きな遊びや食べ物を知る事が出来て勉強になった。
- ・子どもが生まれてから今までの記録（出産前のエコー写真、アルバム）を見て、子どもの成長のすごさを実感できた。自分も将来、記録を残したいと思った。
- ・練習では恥ずかしかったが、本番は子どもや保護者の楽しそうな様子がみることができ、楽しく進行ができた。

※感想は一部抜粋で記載しています。